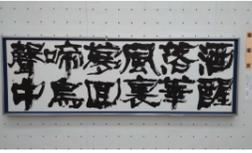


<b>敦賀教会幼稚園 作品展</b>	会期	3月3日(火)～3月7日(土) *最終日は15:00まで	
敦賀教会幼稚園(代表:有岡 史季 様)の園児の皆さんの作品展です。 絵具やクレパスを使って、元気いっぱい描かれた作品を180点展示予定です。			
<b>第10回記念 木上 紀治水彩画展</b>	会期	3月10日(火)～3月15日(日)	
今回で10回目となる、木上 紀治 様による水彩画展です。 敦賀市および京都市、滋賀県の風景画等を35点展示予定です。			
<b>第40回玄々社書展</b>	会期	3月17日(火)～3月22日(日)	
玄々社(代表:稲垣 楽水 様)の15名の皆様による作品展です。 書道愛好者の多彩な表現の前衛書などの作品を15点展示予定です。			
<b>101匹わんにゃん展 — しっぽの優しさ届けます —</b>	会期	3月24日(火)～3月29日(日)	
当ギャラリーでは初となる、曾田 由華 様による写真作品展です。 ペットと暮らす中で生まれる愛情や動物たちのまなざしなどの作品を101点展示予定です。			



1. 敦賀発電所の状況 (2026年3月2日現在)

プラント(炉型)	状況
<b>1号機 (沸騰水型)</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>廃止措置中</b> (2017年4月19日～2047年度)</li> <li>○2015年4月 営業運転終了</li> <li>○建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事(2024年10月1日～)</li> <li>*廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。</li> </ul>
<b>2号機 (加圧水型)</b> 	<p>電気出力116.0万kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量1923.0億kWh</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>第18回定期検査中</b> (2011年8月29日～)</li> <li>● <b>新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み</b></li> <li>○追加調査実施中(2025年9月16日～)</li> <li>本紙2ページ目に詳しく掲載しています。</li> </ul>

2. 敦賀発電所 3,4号機準備工事の状況 (2026年3月2日現在)

閣議決定された第7次エネルギー基本計画において、「再生可能エネルギーと原子力をともに最大限活用していくこと」が明記されたことにより、現在、原子力規制委員会と事業者の間で次世代革新炉の開発・設置に向け、具体的な議論が進められています。  
本計画には、地域の皆さまから大きな期待を寄せられているとされており、こうした期待に応えるべく、実現に向けた取り組みを継続してまいります。



建設予定地の状況 (2026年2月24日撮影)

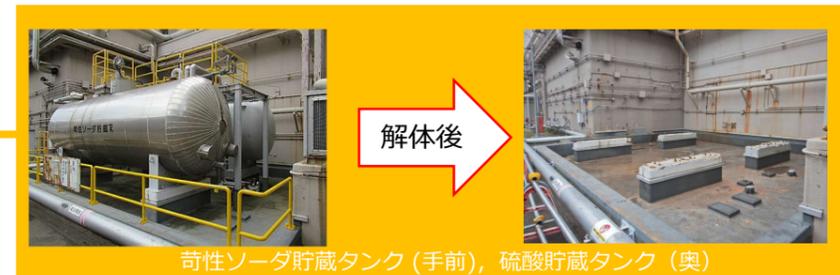
3. トピックス

(1) 1号機 廃止措置工事の状況

2025年4月21日から実施していた「軽油貯蔵タンク他解体工事」は、地元企業さまのご協力も得て本年1月30日に完了しました。



軽油貯蔵タンク(A, B), 防油堰, 軽油移送ポンプ建屋(軽油移送ポンプ含む)



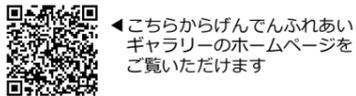
苛性ソーダ貯蔵タンク(手前), 硫酸貯蔵タンク(奥)

— 2026年度 げんでんふれあいギャラリー展示利用の受付について —

げんでんふれあいギャラリーでは、『絵画』『書道』『写真』『手芸』などの作品を展示していただける、個人・団体の皆様を募集しています。

- 所定の「げんでんふれあいギャラリー利用仮申込書」に必要事項を記入のうえ、メール、FAX、郵送、来館にてご提出ください。
- ご利用案内・申込用紙につきましては、ギャラリー受付にご用意しております。
- また、当社 Web サイトからもダウンロードいただけます。(以下の二次元コードからご確認ください。)
- ※お申込みは先着順となります。定員に達し次第、受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

**お問合せ先** げんでんふれあいギャラリー 住所: 敦賀市本町2丁目9-16  
 フリーダイヤル: 0120-749-201 FAX: 0770-25-5603  
 開館時間: 9:30～16:30 休館日: 12月29日～1月3日



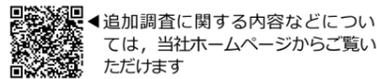
イベントブース出展のお知らせ

2026年3月イベント出展情報 お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

出展日	イベント名	会場	内容
3/15(日)	つるが街波祭 10:00～16:00	敦賀市 (神楽町1丁目商店街)	OLINE 友達登録ガラポン抽選会 ○クリアランスベンチで記念撮影

本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部  
 TEL:0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16

## (2) 2号機 新規制基準適合性確認の申請に向けた現地調査



追加調査に関する内容などについては、当社ホームページからご覧いただけます

現在、現地における追加調査を行っています。掲載している写真は「破碎帯（K断層以外を含む）」の調査を目的とした作業の一つとして、調査坑の掘削にあたり立坑の掘削作業を行っているものです。

引き続き、安全確保を最優先に調査を進めてまいります。

### D-1トレンチ南方での調査

調査坑  
約200m  
立坑  
約30m  
約3m  
約10m  
立坑掘削イメージ図

### 調査坑の掘削

○地下約30mに調査坑を掘削します。  
○調査坑の掘削にあたり、資機材の搬入・土砂搬出に必要な立坑を掘削しています。

掘削作業全景  
立坑内部

## (3) 2025年度「オンサイト医療訓練」および「教育研修」を実施

2月5日、原子力施設内（オンサイト）において労働者（作業員）が負傷する事故を想定した「オンサイト医療<sup>※</sup>訓練」を、翌6日には、「オンサイト医療に関する教育研修」を敦賀発電所および敦賀総合研修センターにて実施しました。

「オンサイト医療訓練」では、原子力施設内で被災した労働者に対する応急処置訓練を実施し、訓練後には、ご出席された公益財団法人原子力安全研究協会、市立敦賀病院、敦賀美方消防組合から貴重なご意見・ご指導をいただきました。また、「オンサイト医療に関する教育研修」では、全国の医療機関・教育機関より医師・看護師・診療放射線技師など16名が、敦賀発電所内の見学に続き、机上研修および実務演習に参加されました。

敦賀発電所は今後も、オンサイト医療体制の構築・強化と、オンサイト医療の実効性向上に向け取り組んでまいります。

※オンサイト医療とは…  
原子力災害時にオンサイト（原子力施設内）での緊急作業中に被災した労働者に対する初期医療対応のための体制のこと



「オンサイト医療訓練」の様子



「オンサイト医療に関する教育研修」の様子

## 4. 次世代層への教育支援活動

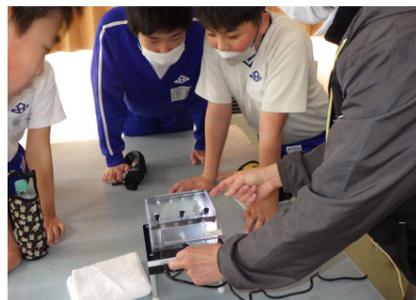
### 越前市内の小学校にて出前授業を開催

「出前授業」は、次世代を担う子どもたちに科学やエネルギーに興味を持ってもらうため、福井県内の学校に出向いて理科の授業をお手伝いする活動です。

2月16日、越前市の武生西小学校を訪問し、講義「放射線に関する基礎知識」に加え、「簡易計測器での放射線測定体験」や「霧箱観察」の実習を通じて、身のまわりの放射線について学んでいただきました。



「簡易計測器」で放射線を測定する様子



「霧箱観察」の様子

## 5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、2026年度30コースの公開研修の開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	コース概要	研修期間	申込み期限
原子力新技術コース	世界の原子力情勢と今後の展望、次世代炉の開発動向などについて学びます。 受講者は初歩的な原子力発電の知識を有していることが望ましい。	5月19日 (1日間)	4月9日
現場管理コース	現場作業で必要となる労働安全・設備安全を確保するために必要な管理技術について、日常的に実践で役立つ事項及び異常時の措置方法などを学びます。 原子力発電所に限らず、一般の作業現場でも役立つ内容です。	5月21日 (1日間)	4月10日
放射線管理入門コース	放射線・放射能に関する基礎知識や各種放射線測定器の原理と測定方法などについて、講義と実習により基本的なことを学びます。	5月28日 (1日間)	4月17日
原子力入門コース	原子炉での核分裂など原子力発電の基本的原理を理解するとともに、原子力発電所で使われる代表的な機械設備と電気設備の概要などを学びます。 核分裂や連鎖反応など、原子力発電の概念を学びたい方にお勧めします。	6月2日～ 6月3日 (2日間)	4月23日
ヒューマンファクターコース	人は誰でもエラーを起こす可能性があります。 本研修では、人間の特性を踏まえたヒューマンファクターの基礎知識と、現場で役立つ防止策を学びます。 一般の方にも役立つ内容です。	6月3日～ 6月4日 (2日間) *1日単位の受講も可	4月24日
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外からの輸入に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	6月5日 (1日間)	4月24日

公開研修に関する  
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市香見165号9番地6）  
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（研修申込み専用）  
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp



## 6. 主な報道発表（2026年2月2日以降）

発表日	発表内容	詳細 ▼当社HP
2月18日	<p><b>敦賀発電所1号機 クリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請の補正について</b></p> <p>当社は、敦賀発電所1号機の運転・保守、廃止措置に伴い発生するクリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請書を原子力規制委員会に提出しました。 また、その後の審査基準及び規則の制定を踏まえ、クリアランス対象物の変更及び測定・評価方法の変更を行い、これらを反映した補正書を原子力規制委員会に提出しました。（2016年9月13日、2025年9月26日お知らせ済み）</p> <p>2月18日、当社は、これまでの審査等を踏まえて記載内容の一部を適正化した敦賀発電所1号機のクリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請の補正書を原子力規制委員会に提出しました。 当社は、引き続き、原子力規制委員会の審査等に真摯に対応するとともに、安全確保を最優先に敦賀発電所1号機の廃止措置に取り組んでまいります。</p>	